

# ニュースレター



NPO法人  
あきたパートナーシップ

**Vol. 98**

発行日 2012. 1.15

編集 NPO 法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

平成 24 年が始まりました。今年の干支である辰の原語は「蜃（しん）」です。二枚貝が開き、弾力性のある肉がピラピラと動いている様を表しているところから、草木が盛んに成長し形が整った状態を表すと解釈されています。本年は登り竜のように上昇志向でいきましょう。

## 理事長より新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

昨年は大震災、大津波の衝撃に覆われた年でした。今年は穏やかな年になって欲しいですね。

最近、市民からも行政からも NPO への期待が高まっております。あきたパートナーシップが名実ともに秋田県の NPO のリーダーとなれるよう努力して参りましょう。

秋田市中心部と比べて風雪の厳しい遊学舎周辺ですが、今年も職員一同、明るい挨拶と笑顔で利用者の皆さんに温もりと癒しを与えて参りたいと思います。



理事長 菅原展子

## 震災復興支援 I

2011 年 12 月 23 日（金）遊学舎において、「震災支援 MINEHAHA（ミネハハ）X' m a s コンサート」を開催しました。

歌手のミネハハさんは、全国 70 箇所では被災者支援のためのチャリティーコンサートを開いている方です。これまで、3000 曲以上の CM ソングを歌い、CM ソングの女王とも呼ばれ、様々なジャンルの歌を歌ってきました。

福島、宮城から避難されている方々 30 名を含む 50 名の参加者は、ミネハハさんの透明感あふれる歌声に感動し、涙を流しながら聞き惚れていました。少しでも痛めた心の癒しになったのでしょうか。コンサート終了後、交流会を行いました。

共催は、秋田市赤十字奉仕団、AKITA コドモの森、秋田うつくしま県人会、NPO 法人秋田パドラーズの 4 団体です。



交流会の様子。プレゼントをもらった子どもたちは大喜び



## 震災復興支援 II



2011年12月15日(木)午後3時から遊学舎において東日本大震災のため秋田県に避難されてきた方々を対象に、桂三若特別落語会を開催しました。

最初に桂三若さんと被災者の方々との交流会があり、秋田の印象や震災まで住んでいた所の話など話題は尽きず、時にはユーモアを交えながらの楽しい時間となりました。

次に行われた落語会では、数年前、三若さんがバイクにまたがり、全国落語武者修行ツアーと称して日本一周した話を織り交ぜながら軽妙に話は進み、会場には笑いの渦が沸き起こりました。

笑顔で帰途に就いた参加者たちは、楽しく笑うことで心が和み、いづらかでも元気になれたのではないのでしょうか。参加者は小学生から高齢者まで約30人でした。

※桂三若(かつら さんじゃく)：吉本興業所属。「あなたの街にすみませすプロジェクト」で「地元に住みます芸人」として秋田県で暮らしている。

## これからの自主事業

### 市民活動のためのIT相談

#### 「ここが知りたい・解決したい」

ボランティア・NPO・市民活動団体等を対象に、活動上で必要となるITに関して個別に相談を受け付けます。

日時：1月20日(金)13:30~16:00

定員：5団体 参加費：無料

### スキルを活かしたボランティア

#### “プロボノ”セミナー

話題の“プロボノ”を環境問題を通して考えましょう。

講演：「スキルを活かしたボランティア  
“プロボノ”入門セミナー」

講師：嗟峨 生馬氏

事例報告：兼松 佳宏氏

日時：平成24年1月28日(土)  
13:30~16:30

場所：カレッジプラザ大講義室

定員：50名程度

参加費：無料

### 会計・経理セミナー及び個別相談会

日時：1月21日(土)10:00~16:00

場所：遊学舎 研修室1, 2

定員：40名 参加費：無料

対象：NPO法人または法人格取得をめざしている団体、市民活動団体等

内容：

10:00~開会

10:05~12:00

講座「NPO法人会計基準を学ぶ」

講師：NPO法人あおもりNPOサポートセンター常務理事・事務局長  
三澤章氏

13:00~16:00

個別相談会(希望者のみ、要申込)

各団体1時間以内

相談対応：税理士及び三澤氏

### 第5回おしゃべりナイトルーム

日時：平成24年2月9日(木)

18:00~20:00

場所：遊学舎 研修室 1

参加費：500円(茶菓・軽食代)

今年度を振り返りながら、パーティー形式で楽しく行います。